



8月26日現在在籍数 284名

気仙沼市立松岩小学校

■ 本校の教育目標 ■

志を持ち、  
かしこく、やさしく、たくましく  
生きる児童の育成

令和6年度 学校だより NO. 5

令和6年8月26日 (月) 発行

## 進んで取り組み、自分を成長させよう！

気仙沼市立松岩小学校 校長 佐々木 裕作

33日間にわたる夏休みを終え、先週の木曜日から第1学期後半の学校生活が始まりました。

夏休み中は、大きな事故やけがの連絡が学校にはなく、子供たちが元気に夏休みを過ごしてきたようでほっとしているところです。また、昨年度は暑すぎるためにプールを開放できないという日が多かったのですが、今年度は、暑かったものの、プールを開放できた日が多く、子供たちに喜んでもらえたのではないかと考えているところです。

さて、1学期後半の始まりにあたり、全校集会を行いました。私が体育館に入った時には、ほとんどの学級の子が体育館におり、静かに座っていました。新型コロナの流行が落ち着き、全校で集まる機会が増えてきたことも要因の一つかと思いますが、「みんなで集まった時には静かにして待つ」という当たり前のことが当たり前のできる子供たちが、本当に素晴らしいと思いました。

全校集会では、以下のことを子供たちに伝えました。

\*「進んで」という文字を子供たちに見せながら。

1学期の後半は、何事にもこれまで以上に「進んで」取り組んでほしいと思います。「進んで勉強をする」「進んで考えを発表する」「進んで運動をする」「進んで挨拶をする」「進んで掃除をする」「進んで係活動をする」「進んで委員会活動をする」「進んで下学年のお世話をする」などなど、学校には勉強を始め、いろいろな活動があります。そのいろいろな活動全てに、今まで以上に、自分から進んで取り組んでほしいと思います。全ての活動に自分から進んで取り組むことが難しいと思う人は、自分が進んで取り組めると思う活動だけでもよいです。

夏休み中も、市内水泳大会の練習に進んで取り組んだ人、いるか教室に進んで取り組んだ人、陸上の大会に進んで取り組んだ人、算数チャレンジ大会に進んで取り組んだ人、夏休み学習会に進んで取り組んだ人、わんぱく相撲大会に進んで取り組んだ人、プールでの水泳に進んで取り組んだ人と、たくさんの方が、いろいろなことに進んで取り組みました。おうちでのお手伝いにも進んで取り組んだ人がいることと思います。

自分から進んで取り組むことで自分をより成長させることができます。進んで取り組めば、例え間違いや、失敗があったとしても、それは自分を成長させるためのよい間違いであり、よい失敗となります。進んで取り組むことで、自分に自信が持てるようになります。自分の心が強くなります。

さあ、1学期の後半は、これまで以上にいろいろなことに自分から進んで取り組み、自分自身をどんどん成長させましょう。

1学期の後半は、これまで以上に意欲を持って、主体的に活動に取り組もうとする子供たちの姿がたくさん見られればよいなと思っています。御家庭でも子供たちにそういう様子が見られたら、たくさん褒めてあげてください。

先日、ある保護者と話をした時に、「夏休み前の集会で、『校長先生が、長く勉強しなくていいと言っていた。』と息子から話されたんですけど、本当ですか。」と尋ねられました。私が子供たちに伝えたのは、「勉強は、短い時間でいいので、毎日続けてください。」でした。「子供というのは、うまく変換させるものだね。」と話しながら、二人で笑った次第です。

1学期後半のスタートも「レッツゴー松岩、チャチャッチャッチャ (手拍子です)」で、みんなでみんなを応援し、スタートしました。1学期後半も保護者の皆様の御理解と御協力をよろしくお願いします。